

施 設 名	岡山県青少年教育センター閑谷学校	
指定管理者の候補として選定した団体	所 在 地	備前市閑谷784番地
	名 称	公益財団法人 特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会
	代 表 者	理事長 國友 道一
	設 立	平成13年3月16日
	事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閑谷学校に関する調査・研究、伝統行事の継承</li> <li>・ 文化財保護思想の普及啓発</li> <li>・ 青少年の健全育成事業</li> <li>・ 特別史跡旧閑谷学校及び国指定重要文化財等の管理及び公開</li> <li>・ 閑谷学校資料館の管理及び公開</li> <li>・ 岡山県青少年教育センター閑谷学校の管理運営事業</li> </ul>
実 績 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別史跡旧閑谷学校指定管理業務</li> <li>・ 岡山県青少年教育センター閑谷学校指定管理業務</li> </ul>	
公募・非公募の別	公募	
募 集 期 間	令和2年8月14日～10月12日（60日間）	
応 募 状 況	1団体	
選 定 経 緯	<p>令和2年10月20日に、岡山県教育委員会指定管理者候補選定委員会を開催し、申請団体からのプレゼンテーションを行った上で、管理運営の基本方針、サービスの向上につながる質の高い管理運営に向けた取組、申請者の管理運営体制等の審査項目について審査を行い、各委員の評価をもとに総合的に検討した結果、申請団体の公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会が適当とされた。</p> <p>この審査結果を踏まえ、当該団体を指定管理者の候補としたものである。</p> <p><b>【評価された内容等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13年間の運営実績に信頼が置ける点。</li> <li>・ 文化資産を生かしたこれまでの取組も大事にしながら、新しい取組について具体的に提案されるなど、新しいビジョンを持って取り組まれている点。</li> </ul>	

選 定 委 員 会	開 催 日	令和2年10月20日																																														
	委 員	委員長	川崎医療福祉大学教授	米谷	正造	委員	山陽新聞社営業局事業本部副本部長	清水	玲子	委員	国立吉備青少年自然の家所長	高藤	佳明	委員	公認会計士	鳥越	貞成	委員	岡山県青年団協議会事務局次長	延江	典子	委員	岡山県教育庁教育次長	高見	英樹																							
	審 査 結 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目 団体</th> <th>管理運 営の基 本方針</th> <th>サービ スの向 上につ ながる 質の高 い管理 運営に 向けた 取組</th> <th>危機管 理に関 する取 組</th> <th>効率的 な管理 運営に 関する 取組</th> <th>申請者 の管理 運営体 制</th> <th>申請者 の経理 的基礎</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>60</td> <td>120</td> <td>180</td> <td>90</td> <td>120</td> <td>30</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>公益財団法 人特別史跡 旧閑谷学校 顕彰保存会</td> <td>51</td> <td>93</td> <td>108</td> <td>44</td> <td>93</td> <td>21</td> <td>410</td> </tr> </tbody> </table>																								項目 団体	管理運 営の基 本方針	サービ スの向 上につ ながる 質の高 い管理 運営に 向けた 取組	危機管 理に関 する取 組	効率的 な管理 運営に 関する 取組	申請者 の管理 運営体 制	申請者 の経理 的基礎	合計	配 点	60	120	180	90	120	30	600	公益財団法 人特別史跡 旧閑谷学校 顕彰保存会	51	93	108	44	93	21
項目 団体	管理運 営の基 本方針	サービ スの向 上につ ながる 質の高 い管理 運営に 向けた 取組	危機管 理に関 する取 組	効率的 な管理 運営に 関する 取組	申請者 の管理 運営体 制	申請者 の経理 的基礎	合計																																									
配 点	60	120	180	90	120	30	600																																									
公益財団法 人特別史跡 旧閑谷学校 顕彰保存会	51	93	108	44	93	21	410																																									
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和8年3月31日																																															
担 当 課	教育庁生涯学習課 (内線：4403、直通226-7595)																																															